

ユネスコ創造都市ネットワーク報告書の評価について

ユネスコ創造都市ネットワーク(UCCN)加盟都市は、4年ごとに報告書(メンバーシップモニタリングレポート、MMR)をユネスコ事務局に提出することが義務付けられています。*1参照

2014年音楽分野に加盟した浜松市は、2018年に第1回目、2022年11月末に第2回目のMMRを提出しました。*2参照

昨年提出したMMRについて、ユネスコ事務局から評価結果が届きましたので、以下のとおり報告します。

1 評価結果《概要》

評価項目	本市の評価
UCCNの活動への参加レベル [1～5の5段階]	5 (非常に優秀)
地域レベルの取り組みの質と量 [1～5の5段階]	5 (非常に優秀)
都市間の協力により実施された取り組みの質と量 [1～5の5段階]	5 (非常に優秀)
今後4年間のアクションプランの質 [1～5の5段階]	5 (非常に優秀)
総合評価 [1～5の5段階]	5 (非常に優秀)

2 評価した都市

カンザスシティ市 [アメリカ] / ノーショーピング市 [スウェーデン]

3 評価のポイント

全体として、本市が報告期間の4年間に取り組んだ地域・国際レベルにおける主要な創造都市事業の成果に対して、非常に高い評価を得ることができました。

《評価コメント》

- ・ パンデミックという課題に対しては、音楽と創造のインフラを強化する機会としている。グローバルシーケンサーのオンライン公開は、強い存在感を示した。
- ・ 音楽教育、楽器やサウンドデザインに強みを持ち、国際的なパートナーシップを幅広く展開している。
- ・ 浜松市の取り組みには、異なる能力や障がいの有無に対する強い配慮を感じる。
- ・ 新しい価値創造を目指し、国内外との連携を強化し、推進体制を充実させることで、浜松市は音楽分野のロールモデルとなるだろう。

*** 1 ユネスコが UCCN 加盟都市に報告書提出を義務付けること目的は何か。**

地域レベル及び国際レベルにおける UCCN 加盟の影響を監視・評価することにより、加盟都市の確実なコミットメントを検証し、持続可能な都市発展の経済的、社会的、環境的側面の実現要因としての文化と創造性の役割を促進する傾向を評価する。

[ユネスコ事務局：Membership Monitoring Guidelines]

*** 2 2022 年に本市が提出した MMR**

下記 URL に掲載しています。

<https://www.creative-hamamatsu.jp/uccn/>

お問い合わせ先

創造都市・文化振興課 創造都市推進グループ

TEL：053-457-2301 FAX：050-3730-2887

E-mail：souzoutoshi@city.hamamatsu.shizuoka.jp